

2025年度HOPS国際フェロープログラム 台湾「ナルワン・フェローシップ」募集要項

2025年10月

北海道大学公共政策大学院（HOPS）

北海道大学公共政策大学院では、グローバル化時代にふさわしい人材を育成すべく、海外における教育やキャリア形成の機会づくりを奨励しています。その一環として、台湾への研修派遣事業を行います。派遣される学生は「HOPS 国際フェロー」となり、公共政策大学院から渡航費用の一部が付与されます。参加希望者は、下記にしたがって応募してください。



■ 派遣時期：2026年2月25日（水）～3月3日（火）

■ 場所：台湾（台北市、淡水市、台中市）

■ プログラム内容：

（1）台湾における民族的・ジェンダー的多様性について学びます。

訪問先：原住民委員会、 婦女新知基金会

（2）台湾における社会的課題について学びます。

訪問先：Impact Hub Taipei, Homeless Taiwan

（3）台湾の歴史や政治について学びます。

訪問先：総統府、国立国父記念館、228 国家記念館、故宮博物館

（4）台湾の大学生・大学院生との交流を通じて、学びを深めます。

訪問先：台中科技大学、淡水大学

※ 台湾での交流に際しては、日本と台湾の各種共通課題についてグループ・ディスカッションを行う予定であり、①事前に十全の準備を行うこと、②渡航前研修（2回）に参加することが求められます。

※ 渡航前研修は、12月と1月に実施を予定（合格発表後日程調整を行う）。本フェローシップ参加希望者は、原則として2回の事前研修にいずれも出席すべきものとする。

■ 募集定員 ： 若干名

■ 費用 ：

1) 札幌 - 台湾間の往復航空券、現地での宿泊代、交通費、食事代など。

2) 受講費・研修費なし。

3) 公共政策大学院から奨学金を支給（燃料費高騰や航空券・ホテルの価格高騰などを考慮し金額を定める）

■ 応募資格 ： 下記のすべてに該当する者

- 1) HOPS 現役学生、入学予定者
- 2) 国際問題に強い関心を持ち、事前に十分な予習を行う意思と能力を有する者
- 3) 英語による最低限の日常会話が可能な者 (TOEIC550 点程度を目安とする)
- 4) 過去にナルワン・フェローシップに参加したことのない者

■ 提出書類・期限 ： 応募用紙 (別添) の必要事項を記入の上、2025 年 10 月 24 日 (金) までに 法 学 研 究 科 ・ 法 学 部 教 務 担 当 (hops@juris.hokudai.ac.jp) にメールで提出してください。

■ 選考方法 ： 書類選考、面接 (面接日時は書類選考後に日程調整を行う)

■ 単位認定 ： 本件フェローシップへの参加は、次年度に海外エクスターンシップとして単位 (1 単位) が認定されます (渡航前研修への参加及び研修終了後の調査レポート提出を単位取得の必要条件とします)。なお、入学予定者も入学年度第 1 学期に単位が認定されます。よって、公共政策大学院の最終年次の者については、その学修成果を、卒業・修了に必要な単位として認めることはできません。

※ 同一学期内におけるその他の海外エクスターンシップ (コミュニティ・ディベロップメント・プログラム、パリ政治学院研修等) との重複履修 (単位取得) も可能とします。

■ 備考

- 1) 手続き上の不明な点は、法学研究科・法学部教務担当 (TEL 011-706-3120, hops@juris.hokudai.ac.jp) に問い合わせてください。
- 2) プログラム上の不明点は、池直美 (n_chi@hops.hokudai.ac.jp 公共政策大学院教授) に問い合わせてください。

※ 台湾の公用語は中国語で、漢民族が人口の約 98% を占めていますが、漢民族が中国本土から移住してくる以前から台湾に住んでいた 14 の先住民族 (台湾では「原住民」と呼びます) も、台湾社会・文化の重要な構成員として暮らしています。「ナルワン」とは、「こんにちは」、「ようこそ」といった意味を含む台湾先住民族の言葉 (異なる民族間で共有されている挨拶語) です。